

東海市家庭教育支援チーム

“ 一般社団法人 子どもねっこ育社 ”

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	東海 市家庭教育支援チーム (呼称: 一般社団法人子どもねっこ育社) URL: https://kodone.website
②活動拠点	愛知県東海市(東海市芸術劇場、東海市市民活動センター、市内公共施設等)
③活動範囲	東海市を中心に知多半島 5 市 5 町
④組織体制	5 人 保育士、看護師、精神保健福祉士、公認心理士、愛知県子育てネットワーカー、ファミリーサポート提供会員等
⑤活動開始年度	2023 年度
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等) 代表理事 佐治香里 (TEL)090-2776-7822 (E-mail)info@kodone.website

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ■子育て座談会「HSC 子育てサロン」の開催 ・人見知り・場所見知りが強い、慣れるのに時間がかかる、園や学校に行きたがらない、かんしゃくがひどい、こだわりが強い、感情の起伏が激しいなど HSC (Highly Sensitive Child) や発達障がい、グレーゾーンなどの子育てに奮闘している保護者が対面で集う座談会を年間5回開催している。 ・HSC に興味をもっている方を対象に、勉強会や交流会を Zoom を使用してオンライン開催している。他県からの参加者もいる。 ■子育て講演会の開催 「HSC(繊細で不安が強い)の基本理解と適切な関わり方」や「子供が学校に行きたくないと言った時や不登校になった時の対応」について参加者 30 名以上の講演会(勉強会)を年1回企画・実施している。また、一方的な講演だけでなく参加者同士の交流ももてるように希望者には交流タイムも設けている。9割が交流タイムも参加している。 ■子育てサポートブック作成・発行 HSC の家庭教育の指針となる小冊子を作成、配布している。 ■不登校で HSC の子どもの支援 不登校の子供の一定数が HSC といわれている。HSC や発達グレーゾーンの子供が学校に行くことができなくなった時の家庭以外の安心できる居場所が、地域の中に足りていない現状があると保護者の話を聞いて実感している。そこで 2025 年度は上記活動に加え、不登校や HSC、発達グレーゾーンの子供の家庭以外の居場所づくりに取り組んでいく。
④活動の成果 (活動実績がある場合)	■子育て座談会 HSC 子育てサロン 東海市市民活動センター等で 2023 年度年間5回、2024 年度は5回、対面で開催した。オンラインでは 2024 年度に2回開催した。HSC 子育てには工夫が必要なため、保護者も子育てにストレスを感じやすいが、参加者からは、「自分の子供だけではないと分かって安心した」「安心して話せる場があるのは日々の育児の不安解消になる」「楽しく話ができる空間でリフレッシュできるので、本当に心強い」などの声を聞いている。 ■過去の子育て講演会実績 □2023 年 11 月 HSC子育てワークショップ「HSCとは？安全基地の作り方」 (東海市・東海市教育委員会後援 ベティ基金助成) 【参加者の感想】 ・HSC への対応がよく分かりとてもよかった。理解を深めることができた。 ・具体的な経験談を聞くことができてよかった。 ・安全基地の重要性を改めて感じる事ができた。 ・講演だけでなく、交流できたことがよかった。悩んでいるのは自分だけではないことに気づくことができた。 ・自分の子供について、発達障がいとして考えていたが、そればかりでなく HSC の気質について考えるきっかけになった。 ・知多半島で HSC の講演がきける機会は初めてで、とてもよかった。 □2024 年 6 月 HSC 子育てワークショップ「HSC と不登校・行き渋り」「レジリエンスについて」等(東海市・東海市教育委員会後援 ベティ基金助成)



【参加者感想】

- ・HSC について理解できたが、まだまだ勉強不足なので今後も定期的な勉強会や交流の場を希望します。
- ・HSC の特徴がよく分かった。「普通」を求めるのではなく、もっと子供に寄り添いたいと思いました。
- ・リアルな体験談や、専門家のデータに基づく話など貴重な話を聞くことができてよかったです。
- ・不登校の子供がいます。HSC の長所を伸ばすためにはどのような経験をさせるとよいのか今後も知りたい。HSC の親子で何か体験できる場や HSC の集まる場があったら嬉しい。
- ・教育現場等、まだまだ知られていない HSC/HSP のことが正しく知られるとよいと思う。

■小冊子作成・発行・配布

2024 年 12 月 HSC 子育てサポートブック 初版 500 部発行(ベティ基金助成)
350 部配布済み

ひきこもり・不登校の親御さんのため勉強会(大府市 福祉総合相談室主催)において配布したところ、成人された子供をもつ方から「うちの子供はこれだったのか・・・もっと早く知りたかった」という話を聞きました。また、「このサポートブックを不登校の子供の学校の先生にも渡します」「子供の繊細さを心配していましたが、この冊子を読んで安心しました」などの声を聞いた。東海市の教育支援センターの先生方や学校教育課、子ども課、東海市社会福祉協議会の方々などにも興味・関心をもっていただいている。今後、子供の不登校かつ繊細さで悩む保護者によりよい対応について伝えていくことができるように、関連機関と連携していきたい。

⑤活動財源
(複数チェック可能)

- ☐ 文部科学省補助事業(事業名:)
- ☐ 文部科学省委託事業(事業名:)
- ☐ 厚生労働省事業(事業名:)
- ☐ 地方公共団体単独事業として実施
- ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- ☒ その他の支援により活動を実施
(ベティ基金助成(2023 年、2024 年))